

飛

四年
画数 9
筆順 ハ フ 飛 飛
クン ヒ ピリ バス

成の立ち



鳥がつばさを広げてとんているすがたを表した字で、
“とぶ”という意味を表した字です。「水がとびちら」と
いう場合にも使われます。例飛散。

「飛躍」は、「鳥が飛び上がる」ことを表したことばで、
すが、「人が大きな仕事をする」ことや、「大きな進歩、
発展をする」ことを表す場合にも使われます。

四年

六〇一

費

四年
画数 12
筆順 = フ 積 費
クン ヒ フイ ハ やス ヒ

成り立ち



二本のぼうに糸がからまつた形を表し、「もつれを取り
はらう」という意味を表した“拂”と、お金の意味を表
した“貝”とを組み合わせて作った字です。

「何かしたり、何かを買つたりする時に“はらうお
金”」という意味の字です。例費用、旅費、食費。

「お金を使う」という意味にも使われます。例消費、
浪費、空費。

また、「時間の空費」というように、お金にかぎらずに
使うことがあります。

- ▽ 旅行 (りょこう) をすると、なにかと費用がかかります。旅費がか
さみますし、食費もふだんよりはかかります。でも旅
は楽しいし、思い出にもなつて、お金の浪費というこ
とにはならないと思います。
- ▽わたしのおじいさんが、「わしは、若い頃、ずいぶんた
くさんの時間を空費してしまつた。あの頃、もつと有
効に時間を使えばよかつたと思うよ」と言つたことが
あります。わたしは、自分は有效地に時間を使っている
と思うけれど、年を取つてから、やはり時間を浪費し
てしまつたと感じるかもしれません。毎日毎日を、後
悔の無いように生きたいと思います。
- ▽費用 (ひょうふう) (そのことにかかるお金)
- ▽旅費 (りょかひ) (旅行にかかるお金)
- ▽食費 (しょくひ) (食べるのに支払うお金)
- ▽消費 (しょうひ) (お金や力などを使うこと。「電力の消費量」が増
えたなどというふうに、つかいます。)
- ▽浪費 (ろうひ) (むだにつかうこと。)
- ▽空費 (くうひ) (むだにつかうこと。)

△ぼくは紙飛行機を作るのが得意です。バランスをよく
するのがコツです。ぼくの作った紙飛行機は、ずいぶ
ん長い間、飛ぶことができます。

△去年までは、わたしの生活は、あまりパツとしません
でしたが、今年こそは、飛躍の年にしたいと思ひます。

熱語例

△飛散 (ひせん) (水などが飛び散ること。)

△飛躍 (ひよう) (高く飛び上garること。また、大きな活動をした
り進歩、発展をしたりすること。)

△飛行 (ひこう) (空を飛んで行くこと。「ぼくは、夜空を飛行して
いる夢を見たことがあります。ほたるのように光りな
がら暗い中を飛んで行くのです。とても不思議な夢で
した」などというふうに、つかいます。)

△飛来 (ひらい) (飛んで来ること。「飛行船が飛来するとい
うので、みんなで見に行きました」などというふうに、つ
かいます。)

△飛脚 (ひきょう) (むかし、手紙や品物などを遠くに届けることを
仕事にしていた人。道を飛ぶように早く走つたそうで
す。)

△わたしのおじいさんが、「わしは、若い頃、ずいぶんた
くさんの時間を空費してしまつた。あの頃、もつと有
効に時間を使えばよかつたと思うよ」と言つたことが
あります。わたしは、自分は有效地に時間を使っている
と思うけれど、年を取つてから、やはり時間を浪費し
てしまつたと感じるかもしれません。毎日毎日を、後
悔の無いように生きたいと思います。

△わたしのおじいさんが、「わしは、若い頃、ずいぶんた
くさんの時間を空費してしまつた。あの頃、もつと有
効に時間を使えばよかつたと思うよ」と言つたことが
あります。わたしは、自分は有效地に時間を使っている
と思うけれど、年を取つてから、やはり時間を浪費し
てしまつたと感じるかもしれません。毎日毎日を、後
悔の無いように生きたいと思います。

四年

六〇三